

茨木市議会議員(無所属)



あびこ浩子



ゆめ・みらい通信



令和2年度 年賀交換会にて



2020年

あけましておめでとうございます



みなさま、いつもお世話になっております。あびこ浩子です。

2020年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひいたします。皆様今年の年末年始はいかがお過ごしでしたでしょうか？私は温かい穏やかな元旦を迎えることができ、心新たに今年も頑張ろうと思いました。今年はいよいよオリンピックが開催されます。裏面に詳細を載せていますが、茨木市に聖火リレーがやってきます。大阪府の聖火リレーは、4月14日・15日の2日間で、1日目(4月14日)は堺市から出発し、北部の各市をリレーした後、吹田市で1日目のセレブレーションを実施します。2日目(4月15日)は、泉佐野市から南部の各市町をリレーし、大阪府でセレブレーションを実施します。北摂では豊中→池田→箕面→茨木→吹田となります。昨年はラグビーワールドカップで胸が熱くなる感動を頂きました。必死で頑張る選手の姿に思わず大声で叫びながら応援していました。また、オリンピックでスポーツを応援する熱い気持ち、感動を味わえるのかとワクワクします。そして国を超えた人と人のつながりをスポーツを通して感じることができることに大いに期待しています。頑張れ！選手のみなさん！

今年は茨木市においても、市民会館跡地エリア整備事業設計・施工業務プロポーザル公開プレゼンが開催され、市民会館の工事が進んでいきます。また、彩都に資生堂がやってきます。物流ステーションが市内各所に増えていき、茨木市に活気が溢れていくでしょう。

新たな年が皆様にとって幸い多い年となりますようにと願っています。昨年から積み残した課題に引き続き取組ながら、皆様と市政をつなぐ役割を果たしていけるように精一杯頑張ってお参ります。今年もよろしくお願ひいたします。

【あびこ浩子プロフィール】

- ◆玉櫛小・南中卒業／1980大阪府立千里高校卒業／1984関西大学文学部卒業／2008大阪市立大学大学院創造都市研究科共生社会研究分野修士課程修了／大学時代銭原キャンプ場でカウンセラーとして活動
- ◆1984高槻市立第7中学校教諭／1987茨木市立三島中学校へ転任1990退職／2000沢池幼稚園PTA会長／2002穂積小PTA会長／2006茨木市PTA協議会会長／2004NPO法人Chacha-House代表理事／2006穂積小校区青少年健全育成運動協議会会長／2006NPO法人子育て広場全国連絡協議会理事／2011穂積地区自主防災会会長／2012穂積地区福祉委員会副委員長
- ◆2008・4茨木市議会議員補欠選挙で初当選／2009・1選挙2期目当選／2013・1選挙3期目当選／2017・1選挙4期目当選
- ◆穂積地区 在住

あびこ浩子連絡先

電話・FAX 072(655)8460(留守時はメッセージをお願いいたします。)

Email: contact@hiroko-abiko.jp

茨木市紫明園10-74-405

HP: http://www.hiroko-abiko.jp

FACEBOOKページ

「あびこ浩子(茨木市議会議員)」

「あびこ浩子 茨木ゆめ・みらい工房」

Twitter @abiko_h(あびこ浩子(茨木市議会議員))



お互いさまと思える茨木に！
生活者の視点を政治に！



オリンピック聖火リレーのコース が発表されました。

12月17日(火曜日)、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会からオリンピック聖火リレーのコースが発表されました。

(スタート地点) 畑田東交差点南 → 生涯学習センター前 → 中央図書館前 → 西田中町交差点 → 川端康成文学館前 → 高橋交差点 → (ゴール地点) 茨木市役所前



「茨木市子ども若者支援フォーラム」 が開催されます

不登校、ひきこもり、若年無業など、子ども・若者期における様々な生きづらさは当事者やご家族の想いとは裏腹に「長期化」し、中高年期の更なる生きづらさに至ることがあります。そうした現状を踏まえ、茨木市では生きづらさを抱える人やそのご家族に対してライフステージに応じた切れ目の無い支援を提供すべく協議・実践・検証を行ってまいりました。本フォーラムでは日本福祉大学の竹中名誉教授をお招きし、ひきこもる人の臨床の実践・研究を軸に、茨木市における支援の取組の報告・意見交換を通じて「人を支援するとはどういうことか」という「問い」に対する「答え」を探索します。

日時：令和2年1月20日(月)13:30~16:00
場所：ローズWAMフムホール
基調講演「長期化・年長化したひきこもる人の支援ーひきこもる人の理解・多様な支援手法・支援のマネジメントー」
講師：日本福祉大学名誉教授 竹中哲夫先生

少しずつ自由に、安心して困れる街へ。

What? How? Which? Where? When? Why?

茨木市子ども・若者支援フォーラム

2020.1/20

【基調講演】日本福祉大学 名誉教授 竹中哲夫 氏
「長期化・年長化したひきこもる人の支援」
ーひきこもる人の理解・多様な支援手法・支援のマネジメントー

【報告】茨木市の子若支援の取組、意見交換など

先着165人

毎週火曜日・木曜日の朝はR茨木駅西口下、水曜日の朝は南茨木駅、金曜日の朝は阪急茨木市駅東口南側にてご挨拶と週刊通信を配布させていただきます。お急ぎとは思いますが、お時間許せば手に取っていただけましたら幸いです。お声をかけていただけたらとても嬉しいです！

